

# 昭和大学新聞

学校法人 昭和大学  
発行人 小口勝司  
電話 (3784) 8000 〒142-8555  
東京都品川区旗の台1の5の8  
1部 50円 毎月1回発行

## 2月号の内容

- 1面
  - 職員2名がアイスホッケー女子日本代表として北京五輪に出場
  - 多摩美術大学理事長が表敬訪問
  - 第8回 昭和上條医療賞授賞式
- 2面
  - 保健医療学部 白衣授与式
  - 昭和大学病院PCRセンターが行った新型コロナウイルス感染症に関する研究成果が英学会誌に掲載
  - 緒方浩顕教授らの研究成果が世界4大医学雑誌「JAMA」に掲載
  - 歯科補綴学講座の研究チームが特許取得
  - 看護専門学校一般選抜入試1期結果
- 3面
  - 富士吉田キャンパスの思い出
  - 富士吉田キャンパス退寮式
  - 東京オリパラ組織委員会より感謝状が贈呈
- 4面
  - 四宮寛大さん(歯学部5年生)がJoseph Lister Awardを受賞
  - 薬学研究科落合翔さんらの共同研究グループが出血性膀胱炎の新たな発症機構を解明
  - 就任のお知らせ
  - 医学部同窓会学術研究助成募集のお知らせ
  - 昭和大学リカレントカレッジ春季プログラム受講者募集
  - 昭和大学サポート寄付金寄付者氏名
  - 昭和大学各附属病院へのご支援の御礼

## 【問合せ先】

【本紙について：総務課大学広報係】  
03-3784-8059  
press@ofc.showa-u.ac.jp

【各種募金・寄付について：企画課】  
03-3784-8387

【学事について：学務課、大学院課、入学支援課】  
03-3784-8022 (旗の台)  
0555-22-4403 (富士吉田)  
045-985-6503 (横浜)  
03-3784-8026 (入学支援課)

## 職員2名が北京五輪に出場

## アイスホッケー女子日本代表

日本アイスホッケー連盟は12月26日、北京冬季五輪に出場する女子日本代表「スマイルジャパン」の内定メンバー23人を発表し、本学からは総務部の藤本もえこ、獅子内美帆が選出された。

本学職員である飯塚祐司監督は、オンライン会見で「北京では過去2大会達成できていない予選リーグ突破を一つの目標としている。」



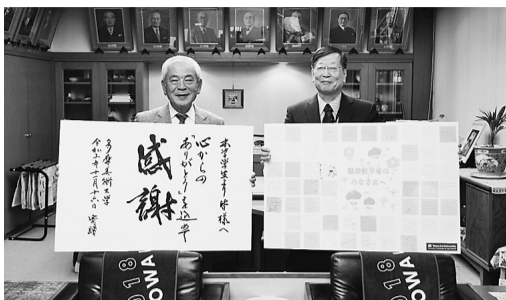
活躍が期待される獅子内選手(左)と藤本選手(右)

## 多摩美術大学理事長が

## 本学に表敬訪問

学校法人多摩美術大学八王子キャンパスで行われた新型コロナウイルスワクチン接種接合への本学職員派遣に対し、11月16日、小口勝司理事長が学校法人多摩美術大学青柳正規理事長の表敬訪問を受けた。

青柳理事長から感謝の言葉をいただき、ともに、今回接種を受けた多摩美術大学の学生から昭和大学に寄せられた300件を超える御礼の言葉



笑顔でメッセージボードを掲げる青柳理事長(左)と小口理事長(右)

## 第8回昭和上條医療賞授賞式

## 昭和大学医学・医療振興財団

公益財団法人昭和大学医学・医療振興財団(理事長・山元俊憲)が行う顕彰事業「昭和上條医療賞」の授賞式が12月20日、上條記念館で執り行われた。

同財団は、医学・医療に関連する領域の教育・研究・医療の実践者に対する支援事業を行うことにより、国民の健康増進に貢献することを目的に、平成25年4月に設立された。

その主要事業である顕彰事業「昭和上條医療賞」は、対象を地域保健医療貢献部門と医療人育成部門とし、それぞれ創造的かつ先駆的諸活動を行い、大きな成果をあげた個人またはグループを顕彰する。昨今は、助成を条件として特定の分野に限って顕彰する形式の事業が一般的となっており、国民の健康増進と医学・医療の発展に貢献する取組みを広く対象として顕彰しており、同財団の理念を体現した特色といえる。

今年度は応募総数14件の中から、地域保健医療貢献部門2件、医療人育成部門1件が選ばれ、木内祐二選考委員からの審査報告の後、山元理事長から表彰状と記念メダル、副賞が授与された。式後には各受賞者による報告会が行われた。



授賞式後、3名の受賞者を囲み全員での記念撮影

## 「昭和上條医療賞」受賞者

### ■地域保健医療貢献部門：2件



松戸市医師会健康啓発委員会  
代表 市場 卓氏  
(松戸市医師会 理事) 千葉県松戸市

### 「まちっこプロジェクト 子供たちの力で地域はもっとつながりあえる」

#### 【主な活動内容・選考理由】

松戸市医師会の「まちっこプロジェクト」として、地域の多職種や行政とも連携し、小中学校の健康教育授業を行うことで、周囲の大人の健康意識も向上させる試みに取り組んだ。「認知症」「感染症」などをテーマとした授業を受ける生徒数は年々増え、小中学生の認知症サポーターも多数養成されている。その結果、保護者の健康に対する理解も高まるなど、地域住民の健康意識向上に明らかな効果が認められており、これらの活動と業績を高く評価した。



登米NPプロジェクト  
代表 住友 和弘氏  
(東北医科薬科大学 准教授) 宮城県登米市

### 「診療看護師による医療過疎地域における在宅医療支援」

#### 【主な活動内容・選考理由】

医療過疎地域である宮城県登米(とめ)市で、東北医科薬科大学と東北文化学園大学の支援のもと、全国に先駆けて診療看護師を派遣し、在宅患者や老人施設での診療を行った。診療看護師の積極的な活動と適切な医療の実施により、患者や入居者の重症化予防に貢献し、さらに医師や訪問看護師の負担軽減にもつながった。医療過疎地域への診療看護師の派遣の有用性を示したことを高く評価した。

### ■医療人育成部門：1件



山添 淳一氏  
(九州大学病院 講師) 福岡県福岡市

### 「多職種連携の災害医療支援を担う歯科医療人養成プログラム」

#### 【主な活動内容・選考理由】

山添氏自身の災害医療支援の経験から、災害医療支援を担う歯科医療者養成プログラムとして、e-ラーニング形式(計35.5時間)の教育プログラム、「災害口腔医学研修会」でのシミュレーション教育の主催、臨床研修歯科医師の研修プログラム「災害時歯科口腔医療」を構築した。災害時に求められるこのような歯科医療の専門性に目を向けた体系的かつ包括的災害医療人養成プログラムを短期間で作り上げ、指導者として広く人材育成を進めていることを高く評価した。

## 昭和大学上條記念ミュージアム企画展



### 呼吸を見る展

SEE YOUR BREATH

～2022年3月22日(火)  
事前予約制(入場無料)

生きることに必要な「呼吸」をインタラクティブ(相互連動)に可視化した、芸術と医療の境界を探る展示です。名画で見るあなたの呼吸をぜひ体感してください。

ご予約はこちらより→



毎週火曜日・金曜日 13:00~15:00 開催

お問合せ 03-3784-8031

## 医学堂書店

品川区  
旗の台  
電話(03)  
3783-9774

## 保健医療学部 白衣授与式

12月24日、令和3年度保健医療学部白衣授与式を上條記念館で挙行了。

同式は、臨床実習を目前に控えた保健医療学部2年生が倫理観や患者さんに対する思いやりの心を再認識して、医療人を目指す者としての心構えを新たにする目的で毎年実施している。今年度は新型コロナウイルス感染症防止のため、来場者を制限するなど必要な措置を講じたうえで執り行った。

下司映一保健医療学部長は告辞で、「病院実習は、これまで学んだ知識・技能・態度を実践する場です。これから三つのことをぜひ学んでください。第一に『病院で患者さんとその家族と一緒に医療人として何ができるかを考える』、第二

に『病棟で働く先輩の姿を見て3年後10年後の未来像を予測する』、第三に『チーム医療の現場を見て相手の専門性を理解し、自分の専門性を理解してもらう術を考える』です。2年後に昭和大学保健医療学部の立派な卒業生となるよう、自分の未来像を考えながら今日の白衣授与に臨んでください」と述べた。

告辞を終えると、2年生156名一人ひとりに教育職員から白衣が授与された。真新しい白衣を身につけた学生たちは、本学附属病院をはじめとする各施設で実習に取り組み、チーム医療の現場において、看護師・理学療法士・作業療法士それぞれの役割を学んでいく。



告辞を述べる下司映一保健医療学部長



白衣授与

## 昭和大学病院PCRセンターが行った 新型コロナウイルス感染症に関する研究成果が英学会誌に掲載

昭和大学病院PCRセンターの石川文博講師(遺伝子組換え実験室)、木内祐二教授(医学部薬理学講座医科薬理学部門)、宇高結子講師(同)、小山田英人研究員(薬理科学研究センター)、石野敬子教授(薬学部臨床薬学講座感染制御薬学部門)、時松一成教授(医学部内科学講座臨床感染症学部門)、相良博典教授(医学部内科学講座呼吸器アレルギー内科学部門)らの研究グループは、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)患者に由来する新型コロナウイルスの全ゲノム配列を用いたハプロタイプネットワーク解析が、病院内のアウトブレイクに関わるウイルス株の系統や感染ルートの追跡に有用であることを見出した。この研究成果は、英国the Healthcare Infection Societyの学会誌「Infection Prevention in Practice」に掲載された。

### 【研究チームからのコメント】

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の特徴の一つとして、発症前もしくは無症状の感染者からも他者への感染がおこることが挙げられ、この性質が従来の疫学調査による感染リンクの追跡を困難とし、感染拡大につながる大きな要因となります。このような状況の下、感染拡大を未然に防ぐために従来の疫学調査をサポートするための新たな手法が求められていました。これまでに次世代シーケンサーから得られる全ゲノムシーケンスとハプロタイプネットワーク解析をCOVID-19の公的疫学調査に用いた報告はありましたが、病院内で発生した患者間の感染リンクの追跡に適用された例はほとんど知られていませんでした。

本研究では、2020年末から2021年1月にかけて昭和大学病院で発生したアウトブレイクに関わった患者17名のSARS-CoV-2分離株と上記の解析手法を用いて患者間の感染リンクの追跡を行うことで、院内に発生したCOVID-19患者由来のウイルス株の系統が全てB.1.1.214であったこと、さらに少なくとも3つの異なるウイルス株が院内に持ち込まれ、それらを起源としてアウトブレイクが起こっていたことを示しました。このような情報に基づいて感染者間の接点を詳細に調べることで、より重点的な感染対策を講じることが可能になると期待されます。

過去20年を振り返ると、SARS、MERS、SARS-CoV-2と3種のコロナウイルスが発生し、多くの国でアウトブレイクを引き起こしました。この事実は、近い将来に新たなコロナウイルスが発生する可能性を示唆しています。このように新たなコロナウイルス感染症が発生した場合にも、今回の手法が有効である可能性が高いと考えられます。本研究の成果が今後の病院内の感染管理の一助になれば幸いです。



左から宇高結子講師、小山田英人研究員、石川文博講師、木内祐二教授、石野敬子教授

## 緒方浩顕教授らの研究成果が世界4大医学雑誌『JAMA』に掲載



緒方浩顕教授

緒方浩顕教授(医学部医学教育学講座/横浜市北部病院医療教育支援室)、秋澤忠男客員教授(医学部内科学講座腎臓内科学部門)らが実施した大規模ランダム化比較臨床試験結果が米国医師会雑誌『The Journal of the American Medical Association (JAMA)』(2020年のインパクトファクター 56.3 (JCR調べ))に掲載された。この臨床試験では、高リン酸血症を呈する血液透析患者において、カルシウム含有リン吸着薬とカルシウム非含有リン吸着薬の心血管疾患リスクに与える影響を検証し、両者には差がないことを明らかにした。

### 【緒方浩顕教授のコメント】

慢性腎不全では、食事中に多く含まれるリン酸が尿中へ十分排泄できず体内に貯留し(高リン酸血症)、様々な合併症の原因となります。このために、食事中のリン酸を吸収するリン吸着薬が必要となりますが、長い間、リン吸着薬としてカルシウム含有製剤が使用されてきました。カルシウム含有製剤は、安価で消化器症状も少ないですが、一方カルシウムが含有されているために血管や心臓の石灰化を促進させて、心血管疾患を増加させる懸念が指摘されてきました。近年、カルシウム非含有リン吸着薬が登場し、従来のカルシウム含有製剤より心血管リスクを軽減させる可能性が示唆され、大きな争点となっていました。本研究では、国内274施設から参加した2,374名の血液透析患者をランダムに炭酸カルシウム治療群と炭酸ランタン治療群に割付、3年以上に渡って心血管疾患の新規発症を検討し、両治療群に有意な差がないことを明らかにしました。リン吸着薬を比較検証した大規模臨床試験は初めてであり、「JAMA」にアクセプト、掲載して頂き、大変光栄です。

本研究は日本を代表する研究者の方々にご指導を頂き、日本全国274施設で実施しました。なかでも昭和大学各附属病院や関連施設の医師、メディカルスタッフの方々には多大なるご支援を頂き、完遂することが出来ました。心より御礼を申し上げます。本研究の成果が、今後の腎不全治療の一助になれば幸いです。

## 歯科補綴学講座の

## 研究チームが特許を取得

歯科補綴学講座の研究チームが「歯科用インプラント及び表面処理方法」の発明において特許を取得した。歯科用インプラントは、歯槽骨だけでなく、その周囲の歯肉(粘膜組織)に密着するため、歯槽骨及び歯肉との親和性が重要である。本発

明は、チタン系材料に代わる新たなインプラント材料として、セリア安定化ジルコニア/アルミナ・ナノ複合体(Ce-TZP/Al<sub>2</sub>O<sub>3</sub>)に着目した。

造を有し、歯肉を貫通して配置されるアバットメントは、歯肉と接触する頸部の表面が鏡面からなることを特徴としている。これにより、歯槽骨及び歯肉等の生体組織に対する親和性、審美性に優れかつインプラント周囲炎等の予防効果にも優れる歯科用インプラント及びその表面処理方法を提案することができた。この結果、歯科用インプラントの耐久性、持久性が向上し、長期にわたって優れた使用

が可能となった。

**【特許概要】**  
発明の名称：歯科用インプラント及び表面処理方法  
発明者：馬場一美、岩佐文則、秋山友里、大澤昂史、三田 稔、松本貴志、大嶋 瑠子  
特許出願：2019年11月28日(出願番号：特願2019-215305 (P2019-215305))  
特許登録：2021年10月11日(登録番号：特許第80888号)



歯科補綴学講座の研究チームと三邊統括研究推進センター長(右)

<https://www.jpipat.inpit.go.jp/pd200>

## 2022年度

## 医学部附属看護専門学校

## 一般選抜入学試験(1期)結果

医学部附属看護専門学校2022年度一般選抜入学試験1期を1月10日、同校で実施した。今年度は募集人員70名に対して204名が出席した。当日は学力試験と面接試験を行い、1月13日に合格者を発表する。

年度	2022年度	2021年度	
募集人員	70	70	
志願者数	男	17	20
	女	187	210
	計	204	230
合格者数	男	4	5
	女	66	65
	計	70	70

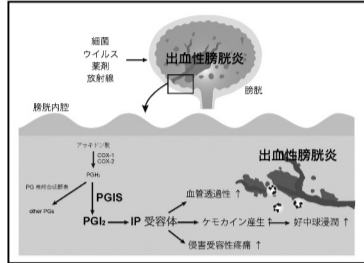


### 薬学研究科 落合翔さんらの共同研究グループが 出血性膀胱炎の新たな発症機構を解明

落合翔さん(論文執筆当時:薬学研究科衛生薬学4年/現:薬学部社会健康薬学講座衛生薬学部門助教)、佐々木由香講師(薬学部社会健康薬学講座衛生薬学部門)、原俊太郎教授(同)を中心とする研究グループは、出血性膀胱炎の新たな発症機構を解明し、米国実験生物学会連合学術誌『The FASEB Journal』オンライン版に掲載された。本研究成果は出血性膀胱炎の治療や予防に応用できる可能性がある。

#### 【発表論文】

- 論文名: Absence of prostacyclin greatly relieves cyclophosphamide-induced cystitis and bladder pain in mice. (プロスタサイクリンの欠損はマウスでのシクロホスファミドによる膀胱炎と膀胱痛を顕著に軽減する)
- 著者名: Tsubasa Ochiai, Yuka Sasaki, Chieko Yokoyama, Hiroshi Kuwata, Shuntaro Hara. (落合 翔、佐々木由香、横山知永子、桑田 浩、原 俊太郎)
- 掲載日時: 2021年9月23日



研究概要を示したイラスト

四宮さんは演題名「Characterization of neural crest-derived cells for application in bone regenerative medicine(骨再生医療への応用のための神経堤由来細胞の同定)」が高く評価され、

同賞は、1860年代に防腐法を発見し無菌外科手術への道を開いたジョセフ・リスターの名を冠したものであり、研究者をめざす歯学部学生にとって目標の一つになってくる。



四宮寛大さん(歯学部5年)

同賞に選定された。四宮寛大さんのコメント 今回の研究では、骨再生のための細胞ソースとして神経堤由来細胞に着目しました。神経堤由来細胞の一部は組織幹細胞として成体の組織内に残ることが知られていますが、その中から口腔組織の再生に用いることができる細胞を同定し、高純度に採取する方法は確立されていません。細胞ひとつひとつの遺伝子発現様式を検出できるシングルセルRNAシークエンス解析を行い、神経堤由来細胞の中から組織幹細胞と考えられる細胞集団を見出しました。発表は質疑応答も

含め、全て英語で行いました。将来グローバルな場で活動するための非常に貴重な経験を積むことができたと思っています。今回のような名誉ある賞を賜りまして、ご助力くださった上條竜太郎教授、国際交流センターの橋本みゆき教授をはじめ、多くの先生方に心より感謝を申し上げます。

同賞に選定された。四宮寛大さんのコメント 今回の研究では、骨再生のための細胞ソースとして神経堤由来細胞に着目しました。神経堤由来細胞の一部は組織幹細胞として成体の組織内に残ることが知られていますが、その中から口腔組織の再生に用いることができる細胞を同定し、高純度に採取する方法は確立されていません。細胞ひとつひとつの遺伝子発現様式を検出できるシングルセルRNAシークエンス解析を行い、神経堤由来細胞の中から組織幹細胞と考えられる細胞集団を見出しました。発表は質疑応答も

## 四宮寛大さん(歯学部5年)が Joseph Lister Awardを受賞

### 就任のお知らせ(1月11日 理事会承認)

 <b>保健医療学部長</b> <b>鈴木 久義</b> 現:保健医療学部作業療法学科 教授 任期:令和4年4月1日~令和7年3月31日	 <b>富士吉田教育部長(再任)</b> <b>倉田 知光</b> 現:富士吉田教育部 教授 任期:令和4年4月1日~令和7年3月31日
 <b>歯学研究科長(再任)</b> <b>高見 正道</b> 現:歯学部歯科薬理学講座担当 教授 任期:令和4年4月1日~令和7年3月31日	 <b>保健医療学研究科長(再任)</b> <b>三村 洋美</b> 現:保健医療学部看護学科 教授 任期:令和4年4月1日~令和7年3月31日
 <b>昭和大学藤が丘病院長(再任)</b> <b>高橋 寛</b> 現:特任教授 任期:令和4年4月1日~令和7年3月31日	 <b>昭和大学藤が丘リハビリテーション病院長(再任)</b> <b>市川 博雄</b> 現:医学部内科学講座(脳神経内科学部門)担当 教授(員外) (勤務地:昭和大学藤が丘リハビリテーション病院内科系診療科) 任期:令和4年4月1日~令和7年3月31日
 <b>昭和大学烏山病院長(再任)</b> <b>岩波 明</b> 現:医学部精神医学講座担当 教授 (勤務地:昭和大学附属烏山病院精神神経科) 任期:令和4年4月1日~令和7年3月31日	 <b>昭和大学歯科病院長(再任)</b> <b>馬場 一美</b> 現:歯学部歯科補綴学講座担当 教授 (勤務地:昭和大学歯科病院補綴歯科) 任期:令和4年4月1日~令和7年3月31日
 <b>図書館長</b> <b>本田 一穂</b> 現:医学部解剖学講座(顕微解剖学部門)担当 教授 任期:令和4年4月1日~令和6年3月31日	 <b>看護キャリア開発・研究センター長(再任)</b> <b>市川 幾恵</b> 現:特任教授 任期:令和4年4月1日~令和6年3月31日
 <b>富士吉田自然教育園長(再任)</b> <b>平井 康昭</b> 現:富士吉田教育部 教授 任期:令和4年4月1日~令和7年3月31日	 <b>頭頸部腫瘍センター長(再任)</b> <b>嶋根 俊和</b> 現:歯学部口腔外科学講座(口腔腫瘍外科学部門)担当 教授 (勤務地:昭和大学病院頭頸部腫瘍センター、昭和大学歯科病院頭頸部腫瘍センター) 任期:令和4年4月1日~令和6年3月31日
 <b>内部監査室長(再任)</b> <b>下司 映一</b> 現:保健医療学部長、保健医療学部看護学科 教授 任期:令和4年4月1日~令和6年3月31日	 <b>経営戦略企画室長(再任)</b> <b>的場 匡亮</b> 現:大学院保健医療学研究科 准教授 任期:令和4年4月1日~令和6年3月31日

### 昭和大学医学部同窓会「学術研究助成」募集のお知らせ

医学部同窓会では、来年度も「学術研究助成」を行います。

- 応募資格**
  - 医学部同窓会正会員  
※終身会費未納の方は応募できません
  - 申請者は**45歳未満**
  - 個人研究、共同研究とも可
- 助成予定件数、助成額および期間**
  - 助成予定件数…1件
  - 助成額…1件あたり100万円
  - 助成期間…2022年7月1日~2023年6月30日
- 応募期間**  
2022年3月1日(火)~2022年4月20日(水)

※応募手続き等、詳しくは昭和大学医学部同窓会ホームページをご覧ください。  
<https://showaigakubudosokai.jp/学術研究助成>  
 お問い合わせ先 TEL 03-3784-8075  
 (一般社団法人 昭和大学医学部同窓会)  
 E-mail: dousou@med.showa-u.ac.jp

### 昭和大学各附属病院へのご支援の御礼

ご支援くださった方々(企業・団体)

写光レンタル販売株式会社 様  
 小岩井牛乳横浜ミルクセンター 様  
 都筑区多文化青少年交流プラザ  
 はあとdeボランティア 様  
 合同会社 Endian 様  
 エースコック株式会社 様  
 株式会社フレール館 様  
 しのめ耳鼻科クリニック 様  
 永代クリニック 様  
 株式会社SIMPLE COMPANY 様  
 ユニリーバ・ジャパン・  
 カスタマーマーケティング株式会社 様

ご支援の内容  
 マスク/ヨーグルト他/ホープソープ  
 ドリンク/カップラーメン/絵本/ガウン/手袋  
 内視鏡用防護具/クッキー/スキンバーム  
 ※順不同 1月31日時点

### 昭和大学リカレントカレッジ 春期プログラム申込開始

1月より春期プログラムの受講生募集を開始し、続々とお申し込みをいただいております。今回は4月開講の15講座をご紹介します。各講座定員に達し次第、受付を終了いたします。4月開講講座については、お申込締切が3月10日となっておりますので、ご興味のある講座がございましたら、お早めにお申し込みください。

プログラム名	初回開講日	プログラム名	初回開講日
刻書入門	4月2日	地域で健康を創るネットフォーラム	4月14日
アンチエイジングを目指した食養生	4月4日	今日から使えるマネリテラシー~お金と上手に付き合いたい人生に新しい色をつけよう~	4月16日
医療と死生観	4月8日	癒しのケア~大切な人や自分を癒す手帳なケア~	4月18日
宇宙教育のすすめ~身近にある宇宙技術の共有~	4月9日	プレゼンテーションとファシリテーションを上手くならう!	4月19日
咳を鎮める御利益を求めて~宗教・民間信仰と医学・薬学に託された古の人々の苦悩と希望を探る~	4月9日	東京の庭園の魅力Ⅲ~歴史と美を愉しむ~	4月20日
心も身体も健康に、夢を叶えるあたたかな一歩~メモ書きワークで今日から人生を変えるトレーニング~	4月9日	人生がハッピーになる大人のためのオシッコ学	4月21日
保険診療って何?入門編	4月12日	筋肉をつけて軽快な毎日を送ろう~筋トレと栄養のサイエンス~	4月23日
全国登録販売者試験に合格する	4月13日		

※問い合わせ 昭和大学リカレントカレッジ事務局(03-3784-8143)  
 リカレントカレッジでは講師を募集しています。同窓生も講師として活躍中です。  
 次号では5月以降開催のプログラムを掲載予定です。



### 昭和大学サポート寄付制度にご協力いただいた方

**教育研究協力資金への寄付**  
 【一般】医療法人社団鶴永会鶴が丘ガーデンホスピタル 様  
 【同窓】水川 啓子 様(医学部・46回生)  
 尾頭 希代子 様(医学部・67回生)

**薬学部への寄付**  
 【父母】岡野 彰文 様  
 昭和大学病院への寄付  
 【一般】香蘭女学校生徒会 様 / 白子 英男 様  
 昭和大学藤が丘病院への寄付  
 【一般】吉川商事株式会社 代表取締役 吉川 透 様  
 昭和大学歯科病院への寄付  
 【同窓】小出 薫 様(薬学部・3回生)  
 学生等の保健管理への寄付  
 【同窓】興儀 美由紀 様(薬学部・14回生)

**各クラブ・学生会への寄付**  
 【同窓】中村 圭輔 様(医学部・73回生)  
 小出 良平 様(医学部・41回生)  
 【職員】赤川 圭子 様(薬学部・56回生)

**病院建設・運営維持への寄付**  
 【職員】小出 容子 様(歯学部・19回生)

**校舎建設・運営維持への寄付**  
 【同窓】高橋 佐和子 様(薬学部・24回生)  
 創立100周年に向けてへの寄付  
 【同窓】上條 翔太郎 様(医学部・81回生)  
 大学主催行事への寄付  
 【同窓】齊藤 容子 様(歯学部・10回生)